

患者の皆様へ

2018年1月15日
呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「胸腔鏡下肺手術および呼吸器内視鏡検査施行時の Dual Red Imaging の有用性に関する研究」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では、平成30年承認後から平成31年1月の期間で研究を行っております。気管支鏡検査を行う予定である患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「胸腔鏡下肺手術および呼吸器内視鏡検査施行時の Dual Red Imaging の有用性に関する研究」

2. 研究の意義・目的 「胸腔鏡を用いた手術、もしくは気管支鏡検査において、近年登場した Dual Red Imaging という新しい画像システムを用いて、肺癌の広がり具合や、つなぎ合わせた気管支の血流の評価を行います。従来の画像システムと併用して行うことで、患者様に負担をかけることなく、より正確な手術・検査を行うことを目標とします。」

3. 研究の方法

当研究では具体的に以下の項目に関して情報を収集しております。

・診療録より取得

登録番号、予定日、年齢、性別、身長、体重、既往歴、内服歴、画像検査結果（胸部レントゲン、胸部 CT、PET-CT など）、気管支鏡検査結果、手術所見、病理組織検査結果、検査時/手術時合併症

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院呼吸器病態外科学

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院呼吸器外科

教授 吉野一郎

講師 中島崇裕

043 (222) 7171 内線 5464 (呼吸器病態外科学医局)